

山鹿市民医療センター開放型病院広報紙

4月号



Yamaga Medical Center



発行所 山鹿市民医療センター

〒861-0593

熊本県山鹿市山鹿511番地

TEL 0968-44-2185(代)

FAX 0968-44-2420

新年度のスタートにあたり

春爛漫の好季節を迎え、皆様におかれましては益々ご健勝のことと存じます。

当センターとの医療連携には格別のご配慮をいただき、心より御礼申し上げます。

令和3年度の新たなスタートを迎えるにあたり、改めてご挨拶させていただきます。

昨年度は、昨年7月末と本年1月の2回、高齢者施設でのCOVID-19クラスター発生があり誠に混乱した1年間でした。病院機能を一部損なった時期もあり、関連する医療機関の皆様には多大なご迷惑をお掛け致しました。介護度の高い陽性者を中心に最大の受け入れ状態が続き、スタッフも限界を感じながらの対応でした。また、疑似症者が集中することにより陽性者の受け入れを増やせない状況となりました。さらに、病院開設者の交代がありました。中嶋憲正前市長の勇退に伴い、本年2月20日より早田順一新市長の誕生となりました。今後も早田市長を中心とした行政と共に歩む自治体病院としての役割を果たしていく所存です。

さて、新年度の熊本大学病院各医局の交代人事として、外科に原 淑大先生、消化器内科に上野茂紀先生、整形外科に荒木崇士先生と中原達秀先生、眼科に木山 優先生を迎える事ができました。一方、外科の佐藤先生、消化器内科の池邊先生、整形外科の石松先生と浦上先生、眼科の正林先生が退職となりました。大学病院の各診療科より前年度同様の派遣をいただき大変感謝しております。また、昨年

10月より熊本大学消化器外科の馬場秀夫教授のご厚意により山鹿市出身の織田枝里先生を迎え外科5人体制となりました。緩和ケアの布陣も充実し期待しています。専門医制度の影響で厳しい状況の中、今後も医師の確保に奔走します。

今年度は引き続きCOVID-19対応が主題となります。協力病院や後方支援病院などきびしい環境ですが、職員一丸となって奮闘します。「地域住民の生命と健康への貢献」という基本理念に沿って、患者中心の信頼される医療の実践に向けて職員一同、鋭意努力してまいります。今後とも、当センターの運営および医療連携につきまして益々のご支援、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

令和3年4月吉日

山鹿市病院事業管理者
豊永 政和



基本理念

いのち

地域住民の生命と健康への貢献

基本方針

山鹿市民医療センターは

- ① 患者さま中心の信頼される医療を行います
- ② 診療機能の充実に努め、質の高い医療を提供します
- ③ 地域の保健、医療、福祉の連携を推進します
- ④ 研修、研鑽に努め医療レベルの向上を図ります
- ⑤ 健全経営に努めます

CONTENTS

新年度挨拶	P 1
新年度挨拶・新任挨拶	P 2
新任挨拶・退任挨拶	P 3
退任挨拶	P 4
部門紹介	P 5
外来担当医表(4月)	P 6

院長就任3年目のご挨拶



院長 別府 透

近隣の先生方やコメディカルのみなさまには変わらぬご支援をいただき、心から感謝しております。院長就任後2年が経過いたしました。現在、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言は何とか解除され、当センターでは、医療従事者への2回目のワクチン接種が進行しています。感染症指定医療機関として、院内外の皆様と力を合わせて、何とかこの難局を乗り切りたいと考えています。

近年、一部の診療科の常勤医師が減少し、大変ご迷惑をおかけしています。昨年10月から山鹿市出身の女性外科医の増員があり、外科と緩和ケアに従事してもらっています。4月からは消化器内科、外科、整形外科、眼科の医師5名を迎えます。新しい環境での彼らの活躍に期待しています。

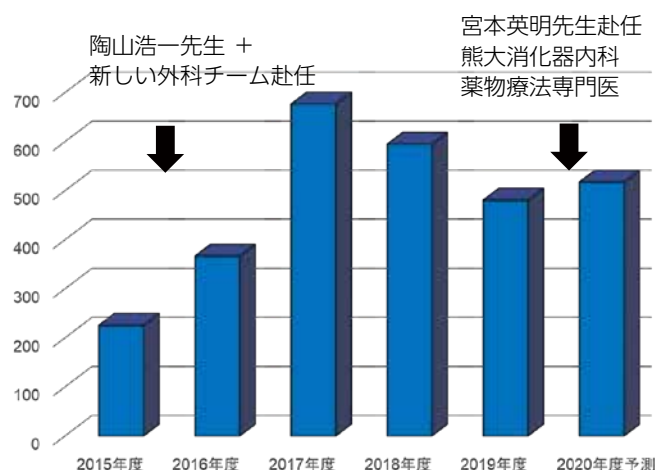
熊本県がん診療拠点病院として、より効率的な個別化治療を確立するために、令和元年4月に『がん総合的診療チーム』を立ち上げました(図1)。医師、看護師、薬剤師、放射線技師、社会福祉士などの多職種が含まれています。詳しくはホームページを参照下さい。昨年4月から、熊大消化器内科から薬物療法専門医の宮本英明先生を非常勤医師としてお招きしました。その結果、消化器がん化学療法件数は5年前と比較すると約2倍に増加しています(図2)。消化器がん手術数は以前の年間40例から80例強に倍増しています。以前全く施行されていなかった血管造影下治療数はすでに200例を超えており、鹿本医療圏でがん治療を完結できる症例が増加しています。

今後も鹿本医療圏で唯一の公立の急性期病院としての責務を果たしていきたいと考えています。ご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

図1 山鹿市民医療センター がん総合的診療チームのメンバー



図2 消化器がん化学療法件数の年度別推移



新任挨拶



消化器内科 上野 茂紀

4月より赴任することになりました、消化器内科の上野茂紀と申します。山鹿で働くのは初めてになります。少しでも山鹿の医療にお役立てできればと思いますがまだまだ未熟ですのでご迷惑をおかけすると思います。ご指導ご鞭撻のほどなにとぞよろしくお願いいたします。



消化器外科 原 淑大

令和3年4月より赴任することになりました、外科の原淑大と申します。平成29年に熊本大学消化器外科に入局し、天草地域医療センター、熊本総合病院と勤務してきました。外科医としてもまだまだ未熟であり、現在は消化器全般の診療を行っており、今後専門領域（上部消化管）を勉強、研究していく段階です。今回は半年間の勤務となり、不慣れな点も多く多々ご迷惑をおかけすると思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



整形外科 荒木 崇士

4月からお世話になります。整形外科荒木崇士と申します。金沢医大卒後は、熊本医療センター、熊大病院で初期臨床研修を修了。整形外科入局し、熊大病院、熊本中央病院、熊本総合病院を赴任してきました。まだまだ経験も浅く、至らない点もあり、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、明るく取り組んでいこうと思いますので、ご指導の程よろしくお願いいたします。



整形外科 中原 達秀

この度、4月より山鹿市民医療センターで勤務させていただきます整形外科4年目の中原達秀と申します。昨年度は国保水俣市立総合医療センターで勤務しておりました。

地域のニーズに応じた医療を提供できるよう日々精進していきますので、今後ともよろしくお願いいたします。趣味はサッカー・フットサル、釣りなので、同じ趣味の方は気軽に声をかけていただければ幸いです。



眼科 木山 優

4月より赴任いたしました眼科の木山と申します。これまで、熊本大学病院、熊本医療センターにて勤務してまいりました。山鹿には今まであまり縁がなく、これからたくさんいいところを知れたらいいなと思っています。まだまだ未熟で至らぬ点も多々あるかと思いますが、山鹿の医療に少しでも貢献できるよう精一杯頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願いいたします。

退任挨拶



外科 佐藤 伸隆

このたび、2021年3月をもちまして退職することとなりました。先生の皆様方には外科症例や緩和ケア症例などのご紹介をいただくとともに、3年間という期間に渡り、ご指導ご鞭撻を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、御縁がありましたら御指導いただけますと幸いです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



眼科 正林 耕平

2019年10月から1年半という短い期間でしたが、大変お世話になりました。こちらに赴任するまでは、眼科複数人体制の病院でしか働いたことがなく、一人でどれだけできるものか不安もありましたが、周りの病院スタッフに助けられて特に困ることなく仕事が出来ました。仕事以外の面では山鹿の温泉やグルメを赴任時は楽しみにしていましたが、時期的に自粛を余儀なくされ、十分は楽しむことができなかったのが心残りです。

これからも患者様の紹介などでお世話になるとしますので、今後とも宜しく願い致します。

退任挨拶



消化器内科 池邊 賢一

このたび3月をもちまして退職することとなりました。1年間という非常に短い期間ではありましたが、地域の先生方、医療関係者の皆様には様々なご紹介やご指導を頂き、厚く御礼申し上げます。4月からは八代市の熊本労災病院で勤務となり、さらに精進していきたいと思っております。今後も山鹿市民医療センター及び近隣の医療機関の益々の発展を心よりお祈り申し上げます。ありがとうございました。



整形外科 浦上 勝

このたび、3月をもちまして退職することになりました。1年間という短い期間ではございましたが、皆様方には大変お世話になりました。誠にありがとうございました。特に地域の先生方、医療関係者の皆様にはいつも患者さまのご紹介、ご指導ご鞭撻を賜り、厚く御礼を申し上げます。4月から熊本大学大学院で、主に研究に携わって参ります。今後ともお世話になる機会があるかと思いますが、何卒宜しくお願い致します



整形外科 石松 憲明

このたび、3月をもちまして退職することとなりました。一年間と短い期間でありましたが、皆様方には大変お世話になりまして、誠にありがとうございました。特に近隣の先生方におかれましては、力不足でご迷惑をおかけすることが多々ありながら、いつも患者様のご紹介ならびにご指導ご鞭撻を賜り、厚く御礼申し上げます。4月からは水俣市の水俣市民医療センターでの勤務となり、より一層の努力を行っていきたく考えております。山鹿市民医療センターおよび近隣の医療機関の益々の発展を心よりお祈り申し上げます。

退任の挨拶



事務部長 永田 臣司

この度、3月末日をもちまして山鹿市民医療センター事務部長を最後に定年退職致しました。平成12年4月に山鹿市役所から山鹿市立病院事務局管理課へ出向異動となり21年間、地域の先生方はじめスタッフの皆様、事業管理者の豊永先生、院長の別府先生、市民医療センター職員の皆様には大変お世話になりました。

異動時から主に病院事業の財務・経理部門を担当させて頂き、平成30年度からは事務部長を拝命し、日々緊張の連続でありました。

在職中は、1市4町の合併、病棟等の改築事業、山鹿市立病院から山鹿市民医療センターへの名称の変更など、大きなイベントを経験させて頂きました。

更に最後の1年間は新型コロナウイルス感染症の影響で例年と大きく事務事業がかわりました。

事務部門として、専門性を高め地域医療に貢献できるよう取組んできたつもりではございますが、至らぬ点多々あったことと思います。そのような中、長年にわたり山鹿市民医療センターで最後まで務めることができましたのも、関係各位のご理解の賜物と深く感謝申し上げます。

最後になりますが、山鹿市民医療センターが地域の方々から愛され、また益々発展していきますことをご祈念申し上げまして退任のご挨拶とさせていただきます。

化学療法チームのご紹介

当センターでは、平成18年2月14日から3床で外来化学療法室を開設して、現在8床で外来化学療法を受ける患者さまの治療管理、相談・支援を行っています。年々、外来化学療法室を利用される患者さまが増加しており、平成29年4月より週2回の稼働を週3回の稼働に増やし、専門のスタッフによる化学療法を施行しています。治療の適正審査、レジメン（投与量、投与スケジュール、治療期間を示した投与計画書）審査・管理、病棟化学療法に対する指導などを行い、病院全体で質の高いがん診療が行われるように活動を続けています。

平成24年11月に県指定のがん診療連携拠点病院の指定を受け、他施設からの紹介も増えてきています。また平成28年5月より、熊本大学病院の

腫瘍内科医師による外来診療が始まり、これまで熊本市内まで通院されていた患者さまが当センターで診察や化学療法を受けることが可能となりました。

今後も治療を受けられる患者さまは増加すると考えられます。がん患者さま、ご家族一人ひとりに寄り添い、安心して治療が受けられるようなサポートや自宅での生活が送れるような支援を行っていくとともに、より地域の皆さまに貢献できるよう日々進歩する化学療法の知識・技術の習得、看護ケアの質の向上に努めていきたいと思っています。

（文責：化学療法チーム 石原 千佳）



原稿を募集致します

登録医の先生の投稿を歓迎いたします。400～800字程度を基準とします。

送付先 〒861-0593 山鹿市山鹿511番地 山鹿市民医療センター 地域医療連携室

ホームページをご利用下さい。病院の最新情報をご覧になれます。

<http://yamaga-medical-center.jp>

外来担当医表

4月

診療科名	月	火	水	木	金
呼吸器内科	※ 御任 玲美	※ 猪山 慎治	※ 後藤 英介	—	※ 後藤 英介
腫瘍内科	—	—	—	—	宮本 英明
消化器内科	上野 茂紀 (本原 利彦)	富口 純	本原 利彦	富口 純 (上野 茂紀)	本原 利彦
内分泌・代謝内科	川崎 修二	—	川崎 修二	—	川崎 修二
循環器内科	大庭 圭介 清水 博	大庭 圭介 清水 博	清水 博 大庭 圭介	※ 海北 幸一 清水 博/大庭圭介	大庭 圭介 清水 博
整形外科 (紹介外来制)	高木 茂 横田 秀峰 荒木崇士/中原達秀	工藤 智志 荒木 崇士 中原 達秀	手術 (担当医)	高木 茂 工藤 智志 横田 秀峰	手術 (担当医)
外科	別府 透 赤星 慎一 織田 枝里	手術 (担当医)	別府 透 赤星 慎一 (織田 枝里)	手術 (担当医)	別府 透 赤星 慎一 山村 謙介
乳腺外科	—	※ 末田 愛子	—	—	—
泌尿器科	—	※ 非常勤医師	—	※ 非常勤医師	—
小児科	※ 石井 真美 9:00~16:30まで (受付は16:00まで)	※2 徳永 郁香	※ 石井 真美 9:00~16:30まで (受付は16:00まで) 予防接種 (午後)	※ 石井 真美 9:00~16:30まで (受付は16:00まで)	※2 徳永 郁香
セク タ ー 感 覚 器	耳鼻咽喉科	※ 非常勤医師	—	※ 非常勤医師	—
	眼科	木山 優	木山 優	木山 優	木山 優
産婦人科	福島 泰斗	福島 泰斗	福島 泰斗	福島 泰斗	福島 泰斗
	※片渕美和子(午後) 4/6(火)、8(木)、13(火)、20(火)、22(木)、27(火)				
総合診療科	吉岡 明子	—	吉岡 明子	—	吉岡 明子
救急外来	外科医(午前) 整形外科医(午後)	整形外科医	大庭 圭介	消化器科医	外科医(午前) 担当医(午後)
健診	豊永 政和 富口 純	豊永 政和 上野 茂紀	豊永 政和 富口 純	豊永 政和 上野 茂紀	豊永 政和 上野 茂紀

◎診療時間は、8:30開始で11:00受付終了となります。予約変更の電話は、午後2時から5時までをお願いします。

◎小児科診療時間は9:00から16:30 (受付は16:00)迄となります。予防接種は水曜日の午後に完全予約制となります。

※は、熊本大学病院等からの非常勤医師です。 ※2：4月20日(火)からの診療となります

特殊・専門外来

4月

名 称	担 当 医 等	実 施 日	診察場所
緩和ケア外来(予約制)	織田 枝里	毎週 月曜・水曜 (11:00~12:00)	Bブロック
外来化学療法(予約制)	担当医	毎週 火曜・水曜・金曜	各診療科
禁煙外来(予約制)	坂田 和子	毎週 月曜 (午後)	Aブロック
睡眠時無呼吸外来	坂田 和子	毎週 火曜・木曜 (午後)	
小児科予防接種	※ 石井 真美	毎週 水曜 (受付時間13:30~15:30)	
ストーマ外来	担当医	毎月 第3水曜 (午後)	Bブロック
女性外来(婦人科、思春期、更年期)	※ 片渕美和子	4/6(火)、8(木)、13(火)、20(火)、22(木)、27(火)	
P E G 外 来	担当医	毎週 第2・4水曜 (午後)	
両親学級(予約制：産婦人科)	助産師	第2・第4木曜日 (13:30~15:30) ※産婦人科へお尋ねください。	5階病棟
セカンドオピニオン外来(予約)	各専門医が担当します。詳細はホームページをご覧ください。 予約については地域医療連携室にお尋ねください。		

◎特殊・専門外来については、各診療科にお尋ねください。

◎急患の場合は、この限りではありません。

ご注意：学会等の都合で変更になる場合があります。

◆最新の担当表は、ホームページをご覧ください。

山鹿市民医療センター

〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地
TEL(代表)0968-44-2185 FAX 0968-44-2420
<http://yamaga-medical-center.jp>